

# 先端治療薬研究会 第7回学術集会のご案内

- 日時 : 2019年5月24日(金) 18:00~21:00
- テーマ : 「個別化医療の時代におけるバイオ後続品の役割」
- 開催日時 : 2019年 5月24日(金) 18:00 ~21:00
- 開催場所 : AP東京八重洲通り(東京都中央区京橋1丁目10番7号)
- 会長 : 佐藤 一彦 (東京西徳洲会病院 副院長)
- 参加費 : 5,000円

ゲノム情報を活用した個別化医療が癌治療を中心に盛んに行われている。その進展は効率的創薬及び医療の実践により医療費削減が期待されるものの、高額医薬品による医療費高騰も併せて懸念される。近年、個別化医療の主力となるバイオ医薬品の特許切れに伴い、バイオ後続品の導入が期待されるが、新たな課題も生じている。今回はこれらの点を議論したい。

## ■ イン트로ダクション

佐藤 一彦 先生(東京西徳洲会病院 包括的がん診療センター)

## ■ 特別講演1

「バイオシミラーの研究開発から許認可に至るまで」

Stanley SeungSuh Hong, Ph.D (CELLTRION HEALTHCARE JAPAN K.K)

## ■ 特別講演2

「日本におけるバイオシミラー 研究開発と承認、医療制度の中での課題と未来へのチャレンジ」

南部 静洋 先生 (バイオシミラー協議会・日本化薬)

## ■ 特別講演3

「Precision medicineの現状と問題点」

勝俣 範之 教授 (日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科)

※ 会終了後、情報交換会の場をご準備しております。



主催 : 一般社団法人 先端治療薬研究会 (埼玉県所沢市荒幡111-1)

HP : <http://ssud.org/> Tel: 04-2928-7311 Fax: 04-2928-7306 E-mail: advmed2013@gmail.com